

# かけはし

Vol.100

2014年度  
No.3

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

当院は、地域医療の中核施設として人を大切に、信頼される医療を目指します。



「遊学館・絆」

## ◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な説明と納得による医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ向上心と学習により、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

## CONTENTS

*文化講演会の報告.....	1~2	*8月、9月の出水郡医師会	
*職員の子育て支援として.....	2	日曜祭日当番医.....	7
*外来患者満足度結果報告.....	3~4	*健康フェスタ開催のお知らせ.....	7
*麻酔科紹介.....	5	*医療機能情報提供について.....	7
*病院ボランティア募集.....	5	*新人紹介.....	7
*外来診察表.....	6	*お知らせ.....	7
*患者さんの権利と責務.....	6	*編集後記.....	7

広報誌「かけはし」は、当院のホームページでもご覧になれます。

## 8、9月の 出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



月日	出水市	阿久根市	長島町
8月31日(日)	福元医院 TEL 67-3200 荘記念病院 TEL 82-3113	しみずこども医院 TEL 68-0633 脇本病院 TEL 75-2121	鷹巣診療所 TEL 86-0054
9月7日(日)	整形外科ばぐちクリニック TEL 64-8260 しもぞのクリニック TEL 63-8300	有村産婦人科内科 TEL 73-4180	長島クリニック TEL 88-6405
14日(日)	出水病院 TEL 62-0419 つかさとクリニック TEL 67-5560	上園医院 TEL 73-1055	平尾診療所 TEL 88-2595
15日(月)	出水眼科 TEL 62-8350 境田医院 TEL 67-2600	内山病院 TEL 73-1551	飯尾医院 TEL 88-5040
21日(日)	キッズクリニック TEL 63-7707 福永内科循環器科 TEL 62-8200	鶴見医院 TEL 73-0553	鷹巣診療所 TEL 86-0054
23日(火)	よした泌尿器科クリニック TEL 63-7800 奥田蘇明会医院 TEL 82-3998	いまむらクリニック TEL 73-1700	長島クリニック TEL 88-6405
28日(日)	よう皮ふ科医院 TEL 63-1112 二宮医院 TEL 62-0167	門松医院 TEL 64-6100	平尾診療所 TEL 88-2595

## 医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。

鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>



阿久根に住むのは初めて  
なので、いろいろ教えて  
ください。  
宜しく願います。

鹿児島県出身

かみきはら  
上木原 貴仁 たかひと

消化器外科・医師



新人紹介

## お知らせ

意見箱について  
当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内8カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載しておりますのでよろしくお願い致します。



## 編集後記

暑い日が続きますが、皆さん夏バテなど体調管理は大丈夫でしょうか。私の最近の日課は、庭の植栽への水撒きですが、人も植物も脱水に注意したいものです。こまめな水分補給を行い、今年の夏も元気に過ごしましょう。  
特に皆さんが大好きなビールが美味しい季節ですが、くれぐれもアルコールでの水分補給は注意が必要ですよ!  
(高野)



# 平成26年度文化講演会の報告

出水郡医師会は、平成22年度から、「住民の皆様への健康増進と病気の啓発」、及び「住民の皆様とのつながりを大切に」との趣意で、社会的活動として、「文化講演会」を開催しています。



今回、平成26年7月19日(土)13時から、出水市文化会館にて、第5回「文化講演会」が開催されました。幸い天候にも恵まれ、入場者が400名を超え、また運営も滞りなく順調に経過し、成功裏に無事に終了しました。

講演会は2部構成で、第1部の健康教室は「骨粗鬆症」についての、当院の整形外科長恒吉康弘医師の講演でした。



日本人の最近の死因の順位は、悪性腫瘍、心臓病、肺炎、脳血管障害です。近年の高齢社会で、誤嚥性肺炎が増加し、脳血管障害と順位が逆転しました。

これは、骨粗鬆症では、カルシウム代謝に女性ホルモンが関与するため女性が成り易く、また転倒による骨折から寝たきりになり、やがて(嚥下性)感染を合併して死に至る傾向も一因とされています。

骨粗鬆症の検査法として骨密度の測定が有用であること、また最新のCTなどによる画像診断の進歩を紹介しました。治療としては、近年の多種の内服薬と注射薬の成績比較と、それらの長所と短所について解説しました。最後に、高齢社会に至り、寝たきりではなく自立した「生活の質」が求められ、これまでの平均寿命でなく、いわゆる健康寿命の増進のためにも「骨粗鬆症」の理解が必要であること、その予防には生活習慣の是正と、また日によく当たりよく歩くことが必要であると述べられました。病気を恐れずに、病気を正しく知り、病気を正しく向き合ってください。

第2部は、岡野雄一氏の「ペコロスの母に会いに行く」の講演でした。



岡野氏は、長崎市から上京し、40歳まで小さな出版社で働いていましたが、母の認知症介護のために帰省されました。その日常の何気ない介護風景をエッセイや4コマ漫画にして、タウン誌の余白を埋めていましたが、やがてそのエッセイ漫画が、地域の評判を経て16万部のベストセラーになりました。

## 院長 立石繁宜

た。そして、昨年、これを原作とした同名の喜劇映画「主演：岩松了・赤木春江、監督：森崎東」が作成され、日本医師会や日本看護協会の推薦も受けました。少子高齢化社会を迎えて、認知症患者さんの増加に伴い、徘徊と行方不明などの社会的問題がクローズアップされています。また、最近、病院から在宅医療への医療体制の転換が叫ばれ、そのため多くの地域包括的医療の取り組みがなされています。医師、看護師、介護士などの医療職側が中心ですが、しかし患者さんと家族側の視点も大切だと思います。



岡野氏は漫画家らしく観察力が鋭く、認知症の母の何気ない小さな変化を長年に渡り記録し、的確に漫画にしています。「患者さんに学べ」との教えの通り、その経年的な記録は、病状・病態を理解するための学問的資料にもなり得ると思います。



はいません。現実から逃げないが故に、愛おしくて、ホロリとした切なさの中に、あるべき人間のやさしさと強さ、また幸せのあり方を教えてくれました。(ちなみに、ペコロスとは、たまねぎを意味し、作者の禿げ頭を指しています)



〈これまでの、「文化講演会」内容〉

平成22年 「歴史：薩摩と竜馬：原口泉氏志學館大学教授」

平成23年 「科学：小惑星探査機はやぶさの挑戦：西山和孝氏(JAXA)」

平成24年 「スポーツ：人を読む、先を読む：古田敦也氏(元ヤクルト監督)」

平成25年 「音楽：出水中央高校吹奏楽部による演奏会」

「音楽：出水中央高校吹奏楽部による演奏会」



## 職員の子育て支援として 院内施設「遊學館」<sup>ゆうがくかん</sup>「絆」<sup>きずな</sup>を開設

当院では、今年も医療従事者子育て支援事業の一環として、院内職員で小学生の子供を抱える職員が夏休み期間中に安心して仕事が行えるよう、また、児童が楽しく安全に過ごせる場所として敷地内に遊學館「絆」を設置しました。

遊學館「絆」は、小中学校特別支援教育指導員、若しくは、有資格者が児童の支援に当たっております。職員が安心して仕事ができ、かつ、子育てを援助できるよう運営しています。

(文責:上垣)



マジックショーが始まるよ!



近くの公園でシャボン玉



病棟でハンヤ踊り披露



ホットケーキ作りに挑戦!



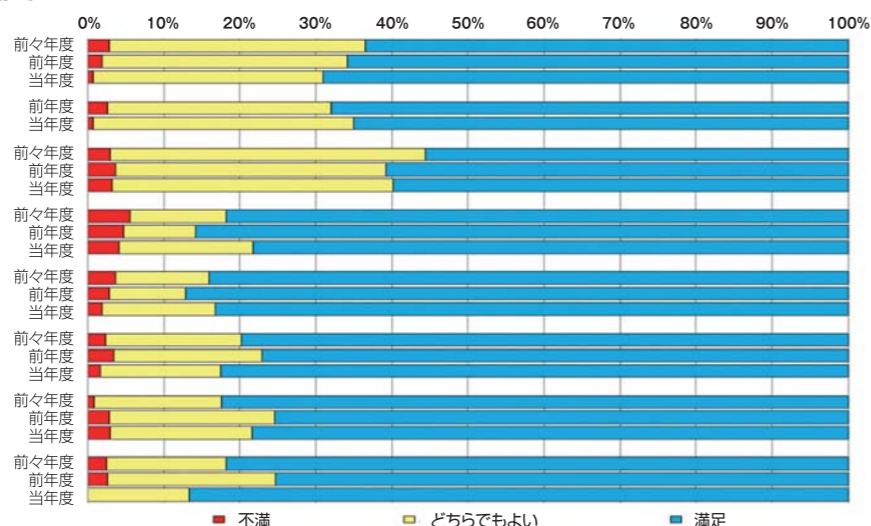
迷路だよ(^o^)





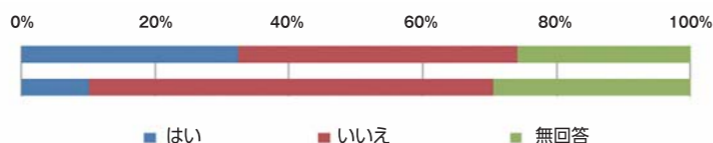
## 患者さんへの情報提供

- ① 当院の理念や基本方針
- ② 患者の権利と責務
- ③ 意見箱の回答内容
- ④ 医師の病気や治療に関する説明
- ⑤ 看護師による説明
- ⑥ 放射線技師による説明
- ⑦ 臨床検査技師による説明
- ⑧ リハビリスタッフの説明



## 「かけはし」や「医療情報センター」の認知度

- ⑨ 院内広報誌「かけはし」を知っているか
- ⑩ 医療情報センターを利用したことがあるか

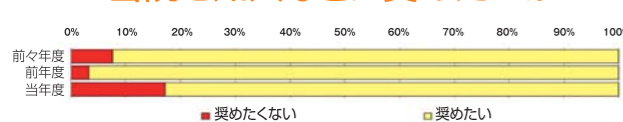


情報提供において、①当院の理念や基本方針、②患者さんの権利と責務、③意見箱の回答内容等については満足度は6割程度と低く、今後の情報提供方法に工夫が必要であると考えています。④医師の病気や治療に関する説明、⑤看護師による説明についての満足度は、昨年より若干の低下を見せていますが、不満は減少しています。検査技師、放射線技師、リハビリスタッフへの満足度は前年より上昇していました。特に、リハビリスタッフへは、不満と感じている患者さんもなく、満足度も大幅に上昇しており、努力の結果が伺われました。院内広報誌「かけはし」を知っている方は、約3割と低く、周知の工夫が必要です。また、医療情報センター利用は、1割にとどまり、待ち時間対策として確保したスペースが有効利用されていない点は、早急な対策が必要と考えております。

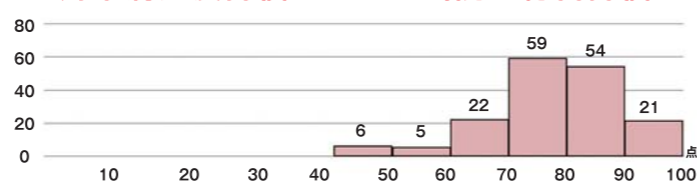
## 病院の印象

	当年度								前年度	前々年度	前年比
	該当なし	有効回答	不満	やや不満	どちらでもない	やや満足	最高に満足	満足度			
① 地域における評判	49	199	2	5	53	119	20	139	78.9	84.9	-9.1
② 治療の満足度	39	209	0	3	33	98	75	173	-	-	-
		100	0	1.44	15.8	46.9	35.9	82.8			

### 当院を知人などに奨めたいか



### 外来満足度評価における当院の総合評価



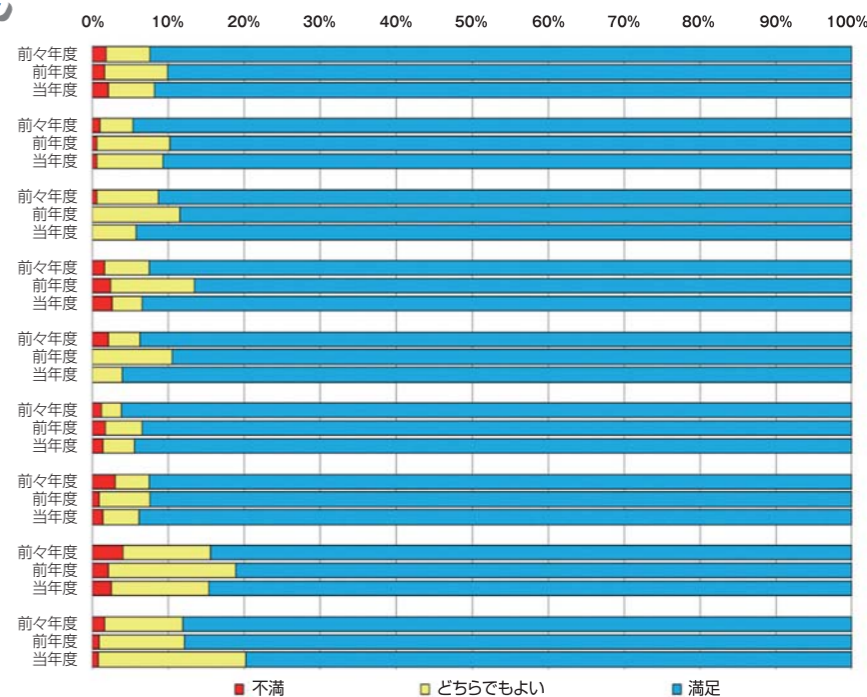
地域における評判について、年々低下の一途をたどり、今年度は69%にまで落ちました。しかし、治療への満足度は82.8%と高い満足度を頂いています。当院を知人などに奨めたいかについては、前年度は、96.7%であったことに対し、今年度13.9%も下がり、82.8%となった。魅力ある病院づくりへの努力が重要と考えています。当院の総合評価点数を100点中何点かと聞いたところ、平均83.9点を頂いてはいるが、上記同様の努力が必要であると考えています。

## 平成25年度外来患者満足度調査結果報告

外来患者さん300人を対象に満足度調査を平成25年10月に実施し、回収率82.6%でした。皆様のご協力に感謝申し上げます。

## 職員の接遇について

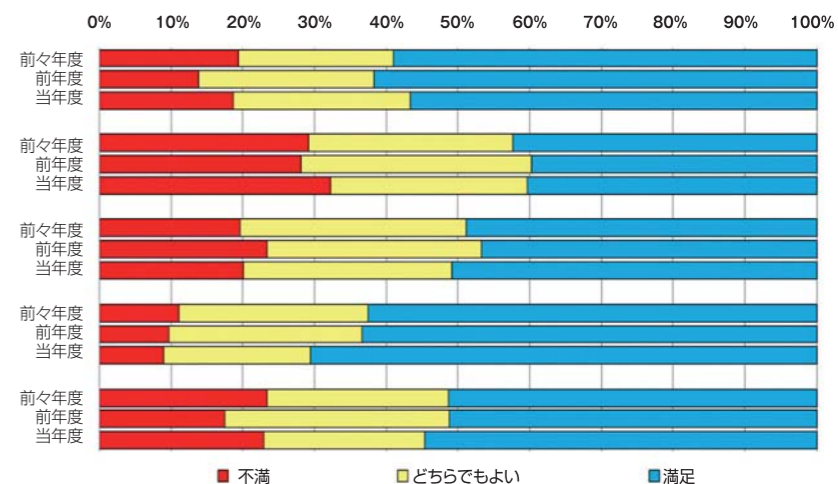
- ① 事務職員の言葉遣いや態度
- ② 放射線技師の言葉遣いや態度
- ③ 臨床検査技師の言葉遣いや態度
- ④ 薬剤師の言葉遣いや態度
- ⑤ リハビリスタッフの言葉遣いや態度
- ⑥ 看護師の言葉遣いや態度
- ⑦ 医師の言葉遣いや態度
- ⑧ プライバシーへの配慮
- ⑨ 職員の服装や髪型等の身だしなみ



職員の接遇に関しては、全体的に90%以上の患者さんからの満足が得られました。昨年よりも良い結果となっていました。職員の服装や髪形等の身だしなみについて「どちらともいえない」意見が上昇している点は、やや気になりますが、概ね良好な結果を頂きました。今後も接遇についての教育・指導や定期的なチェックをしていきたいと思っております。

## 時間管理について

- ① 総合受付での待ち時間
- ② 診察時間待ち時間
- ③ 検査待ち時間
- ④ 診察時間
- ⑤ 診察後から会計終了までの時間



待ち時間についての満足度は、全体的には昨年度と比較すると若干は上がっていますが、60%にも達していない状況で、皆様に大変ご迷惑をおかけしております。

検査・診察待ち時間の満足度は若干改善しているものの、その他の待ち時間は、不満が増加していました。平成25年度は、外来患者さんが増加しており、待ち時間に大きく影響したものと考えています。待ち時間対策を行っていますが、改善が追いついていない状況です。今後も更なる努力をしていきます。



## 外来診察表

診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
循環器内科 (一般内科)	立石 繁宜	福元 大地	大牟禮 健太	検査日	立石 繁宜	予約検査	
	吉野 聡史	下野 洋和	福元 大地		吉野 聡史		
	下野 洋和				大牟禮 健太		
	(吉野・下野)	(福元・下野)	(大牟禮・福元)		(吉野・大牟禮)		
心臓血管外科		【第2】(熊本中央病院)					
神経内科	児玉 大介						
血液内科				新居 亮彦			
眼科	平瀬 純伸	平瀬 純伸	平瀬 純伸	手術日	平瀬 純伸	予約検査	
脳神経外科	手術日	栗 隆志	栗 隆志	栗 隆志	検査日	予約検査	
整形外科	恒吉 康弘	川畑 直也	恒吉 康弘	手術日	恒吉 康弘	予約検査	
	川畑 直也	海江田 英泰	内山田 桜		川畑 直也		
	内山田 桜	手術日	手術日		海江田 英泰		
泌尿器科	加々良 一朗	手術日	加々良 一朗	加々良 一朗	加々良 一朗	予約検査	
放射線科	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信		堀之内 信		
耳鼻咽喉科 (15:30まで受付)		診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科医)			診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科医)		
消化器病 センター	消化器内科	紙屋 康之		紙屋 康之 井上 和彦	井上 和彦	予約検査	
	消化器外科 (外科)	手術日	田辺 元 今村 博	手術日	今村 博 崎田 浩徳	予約検査	
	化学療法外来	(今村 博)	崎田 浩徳	(今村 博)	濱田 博隆	原口 尚士	
	緩和ケア外来		消化器外科医 (16:00~17:00)		消化器外科医 (15:00~17:00)		
	セカンドオピニオン外来		今村/崎田 (16:00~16:30)				
	胃カメラ 大腸カメラ	井上 和彦	紙屋/井上	熊本大学・ 消化器内科医	紙屋/井上 (大腸カメラ) 中村 直英 (クリニックなかむら)	紙屋 康之 (熊本大学・消化器内科医)	予約検査
	肝臓内科	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科部長)	第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30) 要予約/要紹介				
	乳腺外来	吉中 平次 (鹿児島大学内分科/教授)	第4木曜日診察(受付 14:00~16:00) 要予約/要紹介				

※ただし急患はこの限りではありません。  
 ※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。  
 ※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応。

### 患者さんの権利と責務

~出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します~

1. だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
2. 人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
3. 医療上の全ての個人情報保護されます。
4. 検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
5. 診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
6. 自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
7. 病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務があります。
8. 他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。

## 麻酔科紹介

病院の奥深く、部外者立ち入り禁止、清潔区域のその向こうに手術室があります。無影灯という名のライトの集合体は、グリーンの不織布に覆われた患者の手術部位を照らし出す。血液の赤に対する補色としての青緑系統のガウンに帽子、マスクとゴムの手袋を身に着けた外科医の声が響く。「メス」術野の皮膚に切開が加えられ、スリットと赤い線が浮きだす。手術開始によくある場面ですが、麻酔科はその手術が始まる前に患者さんに麻酔をかけて眠らせるのがお仕事です。誰でも手術を受けるのなら麻酔は十分にかけて欲しいですね。

しかし痛みを感じないほど深く眠るのは、歴史的に言ってもそれほど古い技術ではありません。今から160年ほど昔、1846年10月、ハーバード大学で舌を切り取る手術が行われました。当時の手術の極意は、とにかく早く終わらせること。一瞬で舌をカッターでさげばそれでよし。そうでなければ患者は疼痛地獄の中でのた打ち回らねばなりません。四肢や頭部を屈強な助手が数人で押さえ込み、とにかく動けない状態にし

て、口を無理やり工具で開かせ舌を引きずり出し、メスを当てて一閃で舌を切り落とす、とまあ何とも残酷なことが当時は当たり前のように行われていました。その日は外科学教授の下にはモートンという男より、薬を使って患者が眠ったままで手術を行う方法を試したいという申し出が来ていました。しかし教授は本気にはしませんでした。今までもそんなことがあつたが失敗に終わっている。今度も結局患者は痛がるだろう。しかしモートンがエーテルを使い患者を眠らせた後、手術が終わるまで患者は動かなかったのです。近代手術の成立のための二大技術は「消毒」と「麻酔」だと言われます。この二つの技術なくして高度な外科手術をすることはできなかったのです。21世紀を迎えるまで麻酔の技術はより安全に簡単に施行できるように様々な工夫と進展がありました。現代の麻酔はモートンが行ったように一つの薬だけで行うのではなく、鎮痛薬により痛みを押さえ、鎮静薬により意識を失わせ、筋弛緩薬により術中の不動を得るバランス麻酔が主流です。効果をもたらす薬を分散



(文責：松林)

## \*病院ボランティア募集\*

出水郡医師会広域医療センターでは、患者さんの生活の質の向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

### 活動内容

- 1 身の回りのお世話  
花を生ける水替える、普湯のみの洗浄、下膳、お茶くみ、食事介助、洗濯、買い物、洗髪、入浴介助、床頭台の清掃、ゴミ捨て
- 2 話し相手  
筆談、手話、本を読む等
- 3 その他  
院内の案内、散歩に連れて行く、ベッドの移動、荷物の搬送、清拭タオルのローリング、草刈、花壇の整備等

(応募お問い合わせ)  
 出水郡医師会広域医療センター総務課まで  
 TEL 73-1331  
 (内線 371-374)

※どうぞお気軽にお問い合わせください。